

現在ご使用いただいております令和7年度版「中学生の道徳」教師用指導書 朱書編に以下の訂正がございます。

生徒の皆様と先生方にご迷惑をおかけいたしましたこと、謹んでお詫び申し上げます。

誠に恐縮ではございますが、ご指導の際にご留意いただきますようお願いいたします。

「中学生の道徳」教師用指導書 朱書編

学年	訂正箇所		原文(誤)	訂正文(正)
	ページ	行		
3	18	下部	<p>板書例の掲載なし</p>	<p>板書例</p> <p>おひだまり 祖母 一年前に亡くなっている</p> <p>「本当にすてきな子」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そのままのあなたで大丈夫。 ・家族にとってあなたは大切な人。 ・いつも応援しているよ。 ・存在そのものが素晴らしい。 ・人の優しさを感じられる子。 <p>あずみ 中三 夢や目標を見つけていらない</p> <p>「お母さん、おひだまりに おいでよ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ここなら素直になれそう。」 ・自分の気持ちを知ってほしい。 ・まだ夢は見つかっていないけれど ・自分の進む道を応援してほしい。 ・感謝の気持ちを伝えたい。 <p>絵美子 「やりたいこと、好きな道を見つけてるのが一番大事」</p> <p>あなたは家族にとってこのように自分でありたいだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の道を自分で歩いていける自分。 ・家族を笑顔にできる自分。 ・今は支えられているけれど、家族を支える側になっていきたい。 ・困ったときには頼ってもらえる存在。